



湘南桜友会報

第19号 平成26年6月15日発行

発行責任者 高澤 寛
編集責任者 佐藤 清崇
事務局 藤沢市鵜沼松が岡 4-16-26
野口 記一方

～ご挨拶～

湘南桜友会会長 高澤 寛 (昭和35年 政経)

皆様のご協力、御支援によりまして第11回湘南桜友会総会を無事終了する事が出来ました。本当に有難うございました。厚くお礼申し上げます。

学習院の行く手には厳しい試練が立ちほだかっているように思えます。4月に行われました地方支部長会におきまして新たに大学長に就任されました井上寿一先生もおっしゃっておられましたが中規模大学の生き残れる道は本当に難しいとその危機感を率直に訴えておられたのです。先生の展望はまず28年度に発足致します新学部国際社会学部を牽引役として位置づけ大学全体のレベルアップを図りオンリーワンキャンパスの特性を生かした戦略を練るといふものです。それにはまづ現在入学者の85パーセントが首都圏在住者が占めている現況を打破する努力が必要、即ちもっと地方の方々に入学してもらうよう手立てをする、地方でオープンキャンパスや入試を行うようにしたり地方の方が東京で学生生活をより良く過ごせるように学校サイドで支援するよう工夫をする、或いは何らかの形で金銭的支援が出来ないだろうかといったものです。

また留学生の受け入れや逆に留学生を提携する外国の大学に送り出すことにも力を入れたいとも述べておられました。兎にも角にも一致団結して事に当たらなければ前途は多難であるという事です。我々桜友会としてもこのような現状を鑑みしっかり学習院を支えていかなければならないのです。会員の皆様方に一層の御支援をお願い申し上げます。

ところで本年8月で波多野院長先生の任期が参ります。後任の人事はまだ未定ようですが桜友会と父母会でいずれどなたかを推薦し決定しなければなりません。内藤桜友会長は学習院出身のしかるべき方がふさわしいとはっきり言われております。波多野院長は以前は品格あるおらかさを学習院学生の謳い文句にされておりましたが最近突然、明るく楽しい学習院と言



い始めました。それを言われるなら最初からおっしゃって頂きたかったと思わずにいられません。と言いますのも院長先生には申し訳ありませんが暗いイメージしか浮かんでこないからです。これからの学習院を背負って立つ院長の役目、責務は重大です。本当に学習院を愛して頂ける方にご就任いただければと心から思います。そして早く夢のある、夢を持てる学習院にしたいです。どうか皆様方も力を合わせ一層の御協力をして参ろうではありませんか。

さて湘南桜友会では年間を通じましていろいろなイベントやサークル活動を行っております。皆様にも出来るだけ参加をして頂くために機会あるごとに告知や御案内をいたしております。しかしながらなかなか御参加頂けない行事もございます。改めてのお願いでございますが是非一度御足をお運びになり御仲間とご一緒に楽しい時間をお過ごしになられては如何でしょうか、お待ち申しあげております。本年1月に初めての試みといたしまして学習院出身の落語家によります新春落語会を開催致しました。御客様は桜友会会員の方のみならず地域貢献を目的といたしまして地元の方々にもお声掛けを行い多数ご来場いただきました。大変好評でございましたので来年も開催致すべく計画をいたしているところでございます。学習院のピーアールの一翼を担うことになればと考えております。最後になりますが皆様方のご多幸を祈念致しますと共に特に御健康に留意されお過ごしになられるよう心底よりご祈念申し上げます。

～新幹事のご挨拶～

亀井常彰 (昭和36年大学 理学部)



昭和36年理学部、
物理学科卒業の
亀井常彰です。

長年半導体デバイ
スの研究・開発に携
わり、常に時間に追

われ、生き残りに必死な業界にどっぷりで、人様のお役に立とうとか、お世話をしようという気持ちをあまり持たずに過ごして来ました。この度、幹事をお引き受け致しましたが、極めて心配です。

退職後は趣味と道楽が高じて多目的ホール「光と風のミュージアム」を運営しています。150人程のコンサートを開催したり、週日はフォトスタジオとしてTV用C.Fやプロモーションビデオの撮影に使用しています。

また、土日・祭日は結婚式・披露宴での使用が主です。

隠れ家的な空間事業として定着してきました。

最近ではヨガにはまっています。海と緑を眺め潮風を感じながらオバさま方に囲まれてやっています。ヨガは呼吸法がベースになっている所が気に入っています。興味のある方がおられましたら是非お声をお掛け下さい。色々結構忙しくしておりますが、ようやく肩の力も抜けて、「何でも出来る贅沢、何もしない贅沢」を楽しんでおります。

この様に勝手気ままな生活を送っており、幹事役が全うできるか心もとなく思っております。高澤会長の方針、指導の元で微力ながらお手伝いさせていただきます。

～新幹事のご挨拶～

鐘ヶ江善道 (昭和45年 大学理学部)

本年度、幹事と云う大役を仰せ付けられました、鐘ヶ江善道と申します。入会間もない私ですが、皆様のご指導・ご支援に頼らせて戴き、湘南桜友会の運



営・地域貢献・会員増加等、微力ながらも努力してまいり所存でございます。

さて、略歴ですが、昭和四十一年、理学部物理学科へ入学し、四十五年、卒業致しました。学科では、理論物理ゼミで故大川教授・故矢津講師の指導を受け、結晶成長の基礎を学びました。当時の理学部は、三学科、各学科三十名定員の小所帯でした。その為か、厳しい授業でしたが、家族的雰囲気の中、仲間の援助で卒業できたと確信しております。

スポーツを好んでいましたので、学部でスポーツ愛好会を創設し、学内競技大会出場と四大学対抗戦出場を目指しました。漕艇大会では、3年連続入賞し、四大学対抗戦では、ソフトボールと軟式野球で、入賞を果たしております。

このような私ですが、先に述べましたように、桜友会活動の経験も浅く、学ぶ事ばかりと思っております。皆様の足手纏いにならないよう、過去の歴史を紐解き、本部方針、支部方針を踏まえ、活動致しますので、宜しくお願い申し上げます。

～湘南桜友会第11回総会・懇親会～

5月27日(土) 会員、来賓者の方々を含め58名のご出席のもと、平成25年度事業報告、決算報告、役員改選及び26年度事業計画が満場一致で承認されました。また今回より会員のサークル活動が各幹事より報告がありました。

定例の講演会では冠婚葬祭コンサルタント・アドバイザーの小山高夫氏(昭和41年経済学部卒)による「今更訊けない 大人のマナーとエチケット」のお話に共鳴いたしました。



引き続き開催された懇親会では学校、桜友会本部、近隣桜友会のご来賓のご参加のなか、和やかに親睦を深めつつ、いつまでも話が尽きないうちにお開きになりました。(新役員名簿はホームページに掲載しています。)

[平成25年度決算報告]

収入の部		支出の部	
年会費	332,000	通常運営費	355,745
事業収入	1,801,175	事業費	1,581,752
受取利子	74	次期繰越金	1,101,176
前期繰越金	905,424		
合計	3,038,673円	合計	3,038,673円

※今年も10万円を「湘南桜友会一同」として「学習院サポーターズクラブ」に寄付いたしました。

平成25年7月～26年3月 新入会員

氏名	卒年・学部	地域
大内 政樹	平成12年 経済学部	相模原市
鐘ヶ江 善道	昭和45年 理学部	藤沢市
百野 香子	昭和39年 政経学部	藤沢市
高木 正博	昭和31年 政経学部	川崎市
中島 純一	昭和55年 法学部	藤沢市

5名の方の入会があり、26年度の名簿に登録いたしました。よろしくお願いいたします。

[25年度後期事業活動、サークル活動のご報告]

～クリスマス・年忘れ懇親会～

平成25年12月15日(日)午後6時よりグランドホテル湘南で58名の方々が参加して開催されました。毎年のお楽しみのアトラクションは市川猿之助監修「ジンギスカン」の舞台曲を作曲、出演をつとめたモンゴルの国民的馬頭琴奏者・ウルゲン氏の演奏を楽しみながら親睦を深めました。



～第一回湘南落語会開催のご報告～

平成25年は湘南桜友会も創立10周年を迎え、予てより地域社会への貢献を模索してまいりましたが、平成26年1月25日(土)藤沢産業センターに於いて本学同窓の若手落語家の古今亭文菊、林家はな平による「湘南落語会」を開催いたしました。当日は160名の方々がご入場いただき、新春の楽しい一日を楽しみました。



～鎌倉・東慶寺にて観梅・句会のご報告～

昨年7月に東慶寺ご住職の井上正道和尚が急逝されました。これからはご子息の井上陽司和尚の教えのもとにこの会を続けることになりました。

平成26年2月18日(月)に10名が参加して、貴重な座禅体験をしました。また参加者全員が昭和寮の木下恵裕氏の主宰で句会を催しました。人気のあつた句を下記に抜粋いたします。

春隣(はるとなり) 水月観音 憩う寺
友ありて はるばる訪(と) いし 梅の寺



～平成26年・春・第4回バス旅行のご報告～

平成26年3月13日(木)「春の房総味三昧と・花摘み」を楽しむ日帰りバス旅行は会員、ご家族21名が参加、天候には恵まれなかったものの、一同、伊勢えび、あわびの浜焼きの昼食に大満足の旅でした。



～春の「ウォーキングの会」～

芝桜の渋田川散策と神奈川総合防災センター見学

平成 26 年 4 月 8 日（火）当日は好天に恵まれ、参加者 13 名で午前中は防災センターの見学と地震や風水害などの体験をし、午後は満開の桜と芝桜の街道を散策しました。



[平成 26 年事業計画・サークル活動予定]

- * 4 月 8 日（火） 「春季ウォーキングの会」
- * 5 月 27 日（土） 「第 11 回総会・懇親会」
- * 6 月中旬 「会報発行（19号）」
- * 8 月 2 日（土） 「地引綱大会（五ろ引綱）」
- * 9 月 20 日（土） 「第 18 回 SUC 親睦交流会」
幹事：明治学院大学（グランドホテル湘南）
- * 10 月下旬 「秋季ウォーキングの会（小出川散策）」
- * 10 月 31 日（金） 「湘南を巡るゴルフ大会」
- * 時期未定 「日帰りバス旅行」
- * 12 月上旬 「会報発行（第 20 号）」
- * 12 月 6 日（土） 「クリスマス・年忘れ懇親会」
（湘南クリスタルホテル）
- * 平成 26 年 1 月 第 2 回 「新春落語会」
- * 2 月初旬～中旬 「東慶寺座禅と観梅、句会」
（学習院昭和寮会との共催）

～蕎麦を楽しむ会参加のお誘い～

会員の遠藤寿雄さん（昭和 35 年経済学部卒）から下記の通りの会員の募集がありました。種まきから収穫、蕎麦引き、蕎麦食会まで 4 月から 9 月にわたる作業になる活動となります。

記

1. 場所 藤沢市遠藤 6190（弁慶果樹園）
2. 栽培面積 約 1 反歩（300 坪）
3. 趣旨 そば栽培をとおして健全者会員と障害者の交流の場とする
自家栽培オーガニックそばを味わう
4. 募集人数 10 名位
5. 会費 3 千円位
6. 作業 種まき、草取り、収穫、蕎麦引き
等障害者との共同作業 以上

ご興味のある方は下記までご連絡ください。

氏名 遠藤 寿雄

住所 〒251-0861 藤沢市大庭 5091-8

電話/FAX 0466-86-1939

[湘南桜友会からのお知らせ]

～湘南桜友会のホームページをご覧ください～

<http://gakushuin-shonanou.jimdo.com/>

ご旅行、ご趣味など投稿を希望される事項がありましたら、事務局野口記一までご連絡ください。

野口 E-メール：ryunorinogu@gmail.com

～2015 湘南藤沢市民マラソンボランティアの募集

SUC（藤沢地区大学OB会交流・親睦会）では、2015 年 1 月 25 日開催の湘南藤沢市民マラソンのボランティアに各大学から 3 名の協力をしております。主に選手への給水のお手伝いです。

ご希望の方は事務局までご連絡ください。

野口 E-メール：ryunorinogu@gmail.com

会費納入のお願い！

年会費（平成 26 年 4 月～27 年 3 月）未納の方は 2,000 円を下記にお振込みをお願いします。なお先に総会開催のお知らせに同封の振込用紙をご利用いただくと、振込手数料がかかりません。

* 郵便口座番号：00270-6-93815

* 加入者名：湘南桜友会